

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第153号(2015.12.03 発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

3 学期の CP/CS 受講生募集締め切り間近！

【目次】

・巻頭言……広島経済大学 経済学部

経営学科 准教授 堀江 浩司

・2 学期の CP 講義風景

金曜日 『実務に役立つ経理入門』

金曜日 『経営戦略論の基礎』

月曜日 『マーケティングの基礎』

・3 学期開講予定の CP/CS ラインナップ

・3 学期のシラバス(授業計画)をご紹介

金曜日…『イスラム経済とイスラム金融』

金曜日…『日本の財政破綻と金融政策』

・経大見聞録

・読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経営学科 准教授 堀江 浩司

2 学期 CP 講師『経営戦略論の基礎』

ランニング人口 2000 万人？

先日、宮島で行われたクロスカントリー大会に出場してきました。出場といっても親子で走る最も距離の短い部門で走っただけですが、普段、子どもと一緒にスポーツをするという機会があまりないので、とても楽しい時間を過ごせました。

私は毎朝 1 時間のランニングを日課としていますが、こうした大会やイベントに出るのは初めてです。普段走るのは早朝のため、あまり意識しないのですが、みなさんオシャレなランニング・ウェアやシューズに身を包んでおり、それを見ただけで楽しくなります。報道によれば、日本のランニング人口は 1000 万人とも 2000 万人ともいわれています。ランニング・ブームの背景には東京マラソンの成功による都市型マラソンの増加や、健康ブーム、東京オリンピックなどさまざまな要因が挙げられますが、スポーツ関連企業の積極的な製品開発やマーケティング活動によって、市場が活性化していることも見逃せません。お金があまりかからないと思って始めたランニングなのに、モチベーションを高めるためといって新しいシューズやウェアを买买買してしまうのは私だけではないでしょう。

一方で、1 年以上ランニングを続けられた人は全体の 2 割強というデータもあるようです。また、週 1 回以上ランニングする人は 500 万人程度というデータもあります。ランナー人口 1000 万人といいながらも、途中でやめてしまう人や 1 年に数回しか走らない人も多いようです。そもそも走る理由も、フルマラソンへの参加や記録更新というものから、ダイエットや健康維持、ストレス発散など様々です。一人で黙々と走ることが好きな人もいれば、走ることを通じて仲間とつながることを楽しむ人もいます。そういう意味ではまだまだこの市場は差別化していくチャンスはありそうです。私が走る理由は、朝ごはんをおいしく食べたいからです。食などライフ・スタイルとランニングを組み合わせた提案もあるかもしれません。広島でも先日スイーツ・マラソンがありましたね。ファッション業界では、「アスレチック」と「レジャー」を組み合わせた「アスレジャー」が注目を集めているようです。実際にスポーツができる吸湿速乾やストレッチ機能をもったアイテムをコーディネートすることが特徴のようですが、「いかにも」な感じを出さないようにするのは難しそうですね。今後も拡大が見込まれるランニング市場にどのような切り口で新しい提案がなされてくるのか注目しながら、走り続けたいと思います。

■ 2 学期の CP 講義風景

今回は CP 講義風景 最後になりますが、金曜日の『実務に役立つ経理入門』、『経営戦略論の基礎』、1 週間遅れてスタートした月曜日の『マーケティングの基礎』をご紹介します。

➤ CP 金曜日 『実務に役立つ経理入門』



➤ CP 金曜日 『経営戦略論の基礎』



➤ CP 月曜日 『マーケティングの基礎』



■ 3 学期の CP/CS のラインナップ

現在、3 学期の受講生を募集しております。

受講をご検討されておられる方は、昨年受講された方の『受講者の声』も参考にしてください。ご検討中の科目やその他の科目の受講者の声をご覧いただき、講義の雰囲気を感じ取られることと思います。

【受講者の声】：<http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/voice2014.html>

下記の表に記載された科目をクリックするとシラバス(授業計画)が閲覧できます。

※CP 受講料 12000 円 1 科目 6 回講義 受講数が増えるごとに割引有り

CP/CS 3 学期お申込み状況			
曜日	科目	講義名	講師
月曜日	ベーシック (基礎)	キャッシュフローマネジメントの基礎 ～キャッシュフロー管理の大切さを理解したいあなたのために～	学部長・教授 小谷 幸生
	ステップアップ (応用)	マーケティング演習 ～『もう少しましな企画は出せんのか?!』と 言われたくないあなたのために～	教授 細井 謙一
火曜日	エントリー (入門)	日常生活を考える経済学入門 ～経済学の思考方法を学んでみたいあなたのために～	准教授 新垣 繁秀
	ベーシック	証券投資理論の基礎	教授

	(基礎)	～証券投資の判断基準を学びたいあなたのために～	得津 康義
水曜日	エントリー (入門)	所得税法入門 ～自分の払っている所得税の仕組みを知りたいあなたのために～	教授 餅川 正雄
	ベーシック (基礎)	広告戦略論の基礎 ～広告戦略立案に必要な知識と視点を学びたいあなたのために～	教授 北野 尚人
木曜日	ベーシック (基礎)	ケースメソッドで鍛える経営構想力 ～広い経営の視野を求められてきたあなたのために～	准教授 山内 昌斗
	ステップアップ (応用)	実戦ビジネス中国語会話 ～ビジネス中国語をもっと話したいあなたのために～	教授 広田 堅志
金曜日	ステップアップ (応用)	イスラム金融とイスラム経済 ～イスラムの世界を経済の側面から知ってみたいあなたのために～	教授 糠谷 英輝
	ステップアップ (応用)	日本の財政破綻と金融政策 ～日本の財政破たん懸念、貿易、経常収支の赤字化と 異次元の金融政策の行方は～	教授 増原 義剛

カルチャー講座 3 学期受講者募集			
水曜日	災害大国日本を生きる ～大災害の時代の知恵と勇気を！～	教授 松井 一洋	平成 28 年 1/20,1/27,2/3,2/10,2/17,2/24

※カルチャー講座 受講料 5000 円(6 回)

■3 学期 CP 金曜日開講の 2 講義『イスラム経済とイスラム金融』と『日本の財政破綻と金融政策』のシラバス(授業計画)をご紹介します。開講日は 2 科目とも平成 28 年 1/22,1/29,2/5,2/12,2/19,2/26 の 6 回です。

※CP 受講料 1 科目 12000 円 受講数が増えるごとに割引有り

科目名	イスラム経済とイスラム金融		
担当者	糠谷 英輝 (ぬかや ひでき)		
副題	イスラムの世界を経済の側面から知ってみたいあなたのために		
対象者	世界最大のイスラム人口はアジア地域にいます。イスラム人口は益々増大し、イスラム市場は拡大し、多くのイスラム教徒の観光客が日本を訪れるようになっていきます。日本企業もハラール産業やイスラム金融への参入を開始しました。経済、金融の側面からイスラムを知り、拡大するイスラム世界とのビジネスを考えていきたいという方々を対象とします。		
到達目標	イスラムに関する基本的な知識を得、そこからイスラム経済やイスラム金融を考え、今、日本も含めて、ビジネスの世界でイスラムがどのように広がりつつあるのか、イスラムビジネスをどのように展開していったらいいのかわかることを目標にします。		
概要	日本人にとっては、イスラムは馴染みの薄いものです。しかしイスラム世界は大きな位置を占め、その重要性は高まっています。本講では、イスラムの説明はどうしても知っておくべき基本的な事項に留め、ハラール産業、イスラム金融といったイスラムビジネスの展開を、幅広く、日本企業の動きも含めて紹介していきます。		
内容 授業	第 1 回	イスラムの概要と経済に関する考え方	

	第 2 回	イスラム主要国とハラール市場の概況
	第 3 回	ハラール産業(ハラール認証等)
	第 4 回	イスラム金融の基本
	第 5 回	イスラム金融市場
	第 6 回	日本企業とイスラム
授業の形式	座学	
授業の進め方	レクチャー中心に授業を行い、原則として毎回完結するテーマを積み上げていきます。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	テーマは「イスラム」ですが、宗教的な話ではありません。非イスラムの一般経済や一般金融の方向からイスラム経済や金融を見ていきます。馴染みのない分野だと思われるので、出来るだけ質問を受ける時間を設けます。	
講師紹介(自己紹介)	糠谷 英輝(経済学部 経営学科 教授) 1983 年慶應義塾大学法学部法律学科を卒業後、東京銀行(当時)に入行。2 度のドイツ勤務に加え、調査部、国際通貨研究所で経済金融調査に従事。専門は資本市場、アジア経済、イスラム圏の経済・金融。著書は国際金融、イスラム金融等多数。日本経済新聞「十字路」執筆メンバー。調査で訪問した国は 50 カ国に及ぶ。2012 年 4 月から現職。	

※CP 受講料 1 科目 12000 円 受講数が増えるごとに割引有り

科目名	日本の財政破綻と金融政策	
担当者	増原 義剛 (ますはら よしたけ)	
副題	日本の財政破たん懸念、貿易・経常収支の赤字化と異次元の金融政策の行方は！	
対象者	自分の年金や金融資産、そして、日本の雇用の将来に不安をお持ちの方	
到達目標	日本の財政が破たんすれば何がおきるか、貿易収支の赤字化など国際収支の変化は日本の経済や財政にどういう影響を与えるか、そして、異次元の金融緩和はどこまで続きその出口では何が生じるのかなど、私たちの雇用や年金、そして、生活にどういう影響があるのかを考える手がかりをつかむ。	
概要	日本の財政は、消費税の引上げや景気の回復によりやや改善してきていますが、なお大きな財政赤字を抱えています。国、地方を合わせた累積債務は GDP の 2 倍にまでなっており、主要先進国では最悪の状況です。アベノミクスの三本の矢は果して有効か、社会保障と税制の一体改革は実現するのか、更に、国際収支の悪化、異次元の金融緩和など、政策の副作用はどうかなどを点検していきます。	
授業内容	第 1 回	日本の財政の現状と国際比較
	第 2 回	高齢化の進展と社会保障、長期金利と国債の利払い等の歳出増加要因について
	第 3 回	社会保障と税の一体改革：社会保障経費の削減と消費税等の増税

	第4回	デフレからの脱却と2%のインフレターゲット、そして、長期金利は？
	第5回	貿易収支の赤字の定着、経常収支の黒字はいつまで続くか
	第6回	異次元の金融政策の出口は、副作用はなにか
授業の形式	座学	
授業の進め方	レクチャーを中心に基本的には一話完結型で進めていきます。毎回授業の冒頭に、前回の講義内容に対する受講生の疑問や質問についてお答えする時間をもちます。そして、より理解度を深めるために必要があればディスカッションも行います。	
教材費などの追加負担	教材費などの負担はありません。	
受講者へのメッセージ	アベノミクスは成功するか。日本の将来に対して、皆さんは明るいと思いますか、まあまあと思いますか、衰退すると思いますか。それを決める前にまず事実はどうなっているかを知ることが必要です。	
講師紹介	<p>増原義剛(経済学部 経済学科 教授)</p> <p>広島市生まれ。修道高校、東京大学法学部卒。大蔵省入省、税財政、金融経済を担当し、東海財務局長で退官。その間、横浜市財政局、在イギリス日本国大使館、環境庁に出向。その後、衆議院議員3期、総務大臣政務官、内閣府副大臣を経験。</p> <p>趣味は、囲碁3段、カラオケ、山歩き(最近はやさしい気味)など。</p>	

■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧いただければと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【11/20】博士(経済学)の学位授与について、学位論文内容の要旨及び審査結果の要旨を公表

<http://www.hue.ac.jp/faculty/graduate/dissertation-summary.html>

【11/22】食育推進プロジェクトが学生食堂「ジョイア」とコラボレーションし、食育メニューを販売しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009372.html>

【11/24】平成27年度 興動館プロジェクト活動報告会のご案内

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000009374.html>

【11/25】地域のみなさまと本学学生による祇園学区の一斉清掃を行いました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009384.html>

【11/26】「第10回 祇園・興動祭 縁～あいさつから始まる明るいまちへ～」を開催しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009388.html>

【11/27】「中四国大学ブランド力」で本学がトップ10に選ばれました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009396.html>

【12/1】平成27年9月関東・東北豪雨水害義援金を寄付しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009409.html>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

■読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

皆様からのエッセーを募集しています。日常の出来事、つぶやき何でも構いません。また匿名やペンネームで結構です。ご投稿をお願いいたします。(個人情報の取り扱いは十分配慮いたします)

【エッセーご寄稿頂ける方は】

どなたでも結構です。ご寄稿頂ける方は career-up@hue.ac.jp または 082-871-9345 までご連絡ください。掲載の日程をご連絡いたします。

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp までどうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM